

2011年度

科目名	肢体不自由者の心理・生理・病理		
担当教員	石川 慶和、落合 利佳		
配当	教福3	コード	14058
開期	後期	講時	月曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	肢体不自由教育の対象となる疾患の生理・病理や、肢体不自由の子どもの心理的理解と求められる心理的支援・配慮について学ぶ。		
目的と概要	運動・動作の概念や肢体不自由の障害としての構造、肢体不自由の起因疾患に関わる器官の生理や病種・病態、肢体不自由が与える発達や知覚・知能、社会性への影響、具体的な心理的支援・配慮について心理学・医学の両面から概説し、肢体不自由の子ども一人一人のニーズに応じた適切な指導・支援ができる教員としての資質を培うことを目標とする。(石川) 基本的な神経・脳の機能を理解したうえで、脳性まひ・筋ジストロフィーを中心とした肢体不自由をおこす代表的な疾患の原因および合併症、生理・病理について学ぶ(落合)		
成績評価法	授業参加態度(20%)、授業時の課題(10%)、期末試験(70%)で総合的に評価する。		
テキスト	随時プリントを配布する。		
参考書	必要に応じて適宜紹介する。		
履修に当たっての注意・助言/準備学習	1) 心理と生理・病理で担当が異なります。欠席等の連絡は授業担当の教員にしてください。 2) 期末試験は全講義にわたった内容になります。実習等、やむを得ない事情で欠席する場合も、授業内容の理解と課題の提出を求めます。 3) 1/3以上欠席した者は期末試験の受験を認めません。ただし、実習等やむを得ない事情での欠席については母数に含めません。		
講義計画			
第1回	運動・動作の概念と肢体不自由の障害構造(石川)		
第2回	姿勢・運動の理解と発達(石川)		
第3回	肢体不自由児の発達の特性(石川)		
第4回	肢体不自由児の運動・動作の特性(石川)		
第5回	肢体不自由児の知覚・知能の特性(石川)		
第6回	肢体不自由児の社会性・コミュニケーションの特性(石川)		
第7回	肢体不自由児への心理的支援(石川)		
第8回	中枢神経の構造・機能・成熟過程(落合)		
第9回	肢体不自由の原因(落合)		
第10回	脳性麻痺(1): 病型・類型(落合)		
第11回	脳性麻痺(2): 神経学的症状(落合)		
第12回	筋ジストロフィーの生理・病理(落合)		
第13回	随伴障害・重複障害(1)(落合)		
第14回	随伴障害・重複障害(2)(落合)		
第15回	総括(石川・落合)		